



敬愛

校長 稲葉 高広

〒183-0027 府中市本町4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

「平和をつくる力、未来を創る力～2050年を生きる子供たちに必要な力～」

校長 稲葉 高広

社会は今、DX*（デジタル化による変革）、SX*（持続可能な社会への変革）、GX*（環境に配慮した社会への変革）という「3つのX」に象徴される大きな変化の時代を迎えています。難しい言葉に聞こえますが、簡単に言えば、「デジタル技術を生かし、持続可能で、環境にも配慮した社会へ変わっていかうという動き」です。こうした変化は、私たちの生活や働き方、人とのつながり方にも大きく関わっています。これからを生きる子供たちには、知識を身に付けるだけでなく、自分で課題を見つけ、仲間と協力しながらよりよい答えをつくり出していく力、すなわち「課題発見力」と「創造力」が求められます。

現在、次期学習指導要領の議論が進められています。その先にある2050年の社会を見据えたとき、学校教育では、「変化を恐れず、他者と対話しながら学び続ける力を育てること」がますます大切になると考えられています。国や地域、世代、考え方の違いを越えて人と人がつながる時代だからこそ相手の立場を想像し、互いを認め合う姿勢が必要です。このことは、平和を考えることとも深くつながっています。

今年の夏も、8月6日、8月9日、そして8月15日を迎え、平和の尊さについて改めて考える機会がありました。広島市の平和宣言では、被爆者の方々の体験や核兵器のない世界を願う強い思いとともに若い世代に向けた呼びかけがありました。それは「価値観の異なる人々と国境を越えた交流を深め、平和のために日常生活の中でできることを実践し、自らの思いを発信してほしい」という内容でした。

この呼びかけは、これからの社会を生きる子供たちへの大切なメッセージです。デジタル技術により、世界中の人々と簡単につながることができる時代になりました。しかし、つながる手段が増えただけでは、よりよい社会は実現しません。相手の違いを理解しようとする心、自分とは異なる考えを受け止める姿勢、そして共に考え行動する力があってこそ、真のつながりが生まれます。平和とは、遠い世界の話だけでなく、私たちの毎日の生活の中で育てていくものでもあります。

始業式では、「友だちの話を最後まで聞くこと、自分と違う考えをすぐに否定せず、まず受け止めようとする、困っている人がいたらそっと声をかけることの大切さ」を生徒に話しました。こうした行動は、一見すると小さなことのように思えます。しかし、その積み重ねが安心して過ごせる学級や学校をつくり出します。そして、それは将来、社会の中で必要となる対話する力、協働する力、新しい価値を創り出す力の土台にもなります。

第2学期は、学習や行事、部活動、委員会活動など、生徒が力を発揮し、大きく成長する機会が多くあります。うまくいくことばかりではなく、悩んだり迷ったりする場面もあることでしょう。そのような時こそ、自分の力を信じ、仲間や教職員と支え合いながら、一歩ずつ前へ進んでほしいと願っています。一人一人の思いやりと前向きな行動が、本校の教育目標である「自他の敬愛」につながり、第三中学校をより温かく、よりよい学校にしていけます。

未来を創るのは子供たちです。そして、私たち大人には、その未来への扉を開くための大切な役割があります。本校では、教職員一人一人の専門性と情熱を結集し、生徒が安心して学び、自分らしく可能性を広げられるよう、教育活動を進めてまいります。

保護者・地域の皆様には、今学期も本校の教育活動への温かいご理解とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

注：DX（デジタル・トランスフォーメーション）
SX（サステナブル・トランスフォーメーション）
GX（グリーン・トランスフォーメーション）

三中生の活躍

(敬称略)



陸上競技部

「第72回全日本中学校通信陸上競技東京都大会」

男子共通	800m	「第3位」	3年	吉野 和紀	2分00秒21
	円盤投	「第6位」	3年	吉田 湊祐	26m46
男子1年	1500m	「第7位」	1年	高橋 旺佑	4分37秒84

「第60回 野口栄治杯争奪市内中学校対抗陸上競技大会」

中学校対抗の部	総合	「第2位」	100点		
中学1年女子	100m	「第2位」	1年	藤代 紗永	14秒43
中学共通女子	200m	「第3位」	2年	児玉 陽香	29秒62
中学1年女子	4×100mR	「第2位」	1分01秒38		
1年 寺澤	陽菜	1年 藤代 紗永	1年 藤本 美織	1年 松下 明莉	
中学2年女子	4×100mR	「第2位」	57秒07		
2年 田中	綾乃	2年 児玉 陽香	2年 塩崎 天音	2年 藤本 美愛	
中学1年男子	100m	「優勝」	1年	嶋原 大和	12秒52
中学3年男子	100m	「第2位」	3年	大畑 瑠雨	11秒69
中学共通男子	800m	「優勝」	3年	吉野 和紀	2分02秒53
中学共通男子	3000m	「優勝」	2年	守屋 侑	9分33秒43
中学共通男子	3000m	「第2位」	2年	舟橋 泰貴	10分41秒95
中学共通男子	砲丸投	「第2位」	3年	小川 理羽	8m83
中学共通男子	走高跳	「第3位」	1年	橋本 一輝	1m20
中学1・2年男子	1500m	「優勝」	2年	田原 寛大	4分43秒93
		「第2位」	1年	高橋 旺佑	4分43秒95
中学1年男子	4×100mR	「優勝」	52秒29		
1年 吉武丈太郎	1年 遠藤 陸人	1年 高橋 旺佑	1年 嶋原 大和		
中学2年男子	4×100mR	「第3位」	51秒61		
2年 森田 礼唯	2年 鈴木 陽大	2年 鎌野 幸真	2年 佐伯 佳晃		

大会新

大会新

「第65回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会」

男子共通	800m	「第3位」	3年	吉野 和紀	2分00秒09
男子共通	円盤投	「第6位」	3年	吉田 湊祐	29m82

「第38回 東京ジュニア陸上競技大会」(JOC第57回U16陸上競技大会東京都代表選手選考会)

男子共通	400m	「第4位」	3年	吉野 和紀	53秒93
男子共通	円盤投	「第6位」	3年	吉田 湊祐	27m78
男子1年	100m	「第2位」	1年	嶋原 大和	12秒13
男子1年	1500m	「第4位」	1年	高橋 旺佑	4分34秒74

8月6日(木)・7日(金)に行われた、第54回関東中学校陸上競技大会
(JITリサイクルインクスタジアム：山梨県小瀬市)に、3年C組吉野和紀さんが
東京都代表選手団の一員として男子共通800mに出場しました。

祝 関東大会出場!!

バドミントン部

「第73回東京都バドミントン選手権大会」(都大会)

男子団体	「ベスト8」	3年	小川礼馳／齋藤ルイヤ／鳥海遥斗／飯嶋悠貴 梶谷篤玖／大滝恵太／竹田光／小澤勇斗
------	--------	----	--

男子硬式テニス部

「2026 年東京都中学校新人テニス選手権大会予選 第9ブロック大会」

ダブルス 2年 板倉 颯大 / 2年 井上 颯真
「ベスト8」 2年 日高 湊 / 2年 本田 航平

両ペア共に都大会「東京都中学校テニス選手権大会」への出場が決まりました!!

女子硬式テニス部

「2026 年東京都中学校新人テニス選手権大会予選 第9ブロック大会」

シングルス 2年 常世田 麗美
 1年 小島 佳歩
ダブルス 2年 常世田 麗美 / 1年 小島 佳歩

シングルス、ダブルスの両部門で、都大会「東京都中学校テニス選手権大会」への出場が決まりました!!

吹奏楽部

「第 66 回東京都中学生吹奏楽コンクール」

東日本部門 「金 賞」 受賞

3年連続「金賞」受賞の快挙に対しても褒賞されました!!



©ORISUTUALKOB

府中ハンドボールクラブ(外部)・・・ 三中生は男子 20 名、女子 5 名が在籍しています

「東京都中学校ハンドボール選手権大会」

男子の部 「第 3 位」
女子の部 「優 勝」

「第 55 回関東中学校ハンドボール大会」

女子の部 「優 勝」

「第 55 回全国中学校ハンドボール大会」

女子の部 「準優勝」



「第 58 回埼玉全国舞踊コンクール」 クラシックバレエ部門ジュニア部

「第3位の3」エスメラルダのヴァリエーション

「埼玉県舞踊協会会長賞」

「埼玉県文化団体連合会会長賞」

3年 大西 沙奈

国内におけるバレエコンクールの中でも歴史と実績のある、
「全日本バレエコンクール」「こうべ全国洋舞コンクール」と並び
三大コンクールとして位置づけられています。
予選通過も大変厳しい難易度の高いコンクールでの受賞です。

私の「心に残ったあの一言」

No.88

「時を守り、場を清め、礼を尽くす」

主任教諭 山本 耕平

私が教員として教壇に立つ直前に先輩からいただいた言葉。

「時間は守らなければいけないし、掃除だってしなければいけない。ありがとうは必ず言う。」
そんなのは当たり前だと思って受け取った。

そして、赴任して間もない頃、私はある学級の朝の様子に心を打たれた。

始業5分前になると、自然と全員が席に着き、静かに読書を始める。チャイムが鳴る頃には教室全体が落ち着いた空気に包まれていた。ある日、その理由を生徒に尋ねると、「前の担任の先生が『時を守ると、自分も周りも安心できる』と教えてくれたからです」と答えてくれた。

また、放課後に廊下を歩いていると、ある生徒が誰に言われるでもなく、自ら進んでゴミを拾っていた。「どうして？」と声をかけると、「きれいだと気持ちよくなるし、次に使う人のためです」と照れくさそうに話した。その姿に、「場を清める」とは単に掃除のことではなく、思いやりそのものなのだと気付かされた。

さらに、来校した地域の方に対して、生徒たちが自然に頭を下げ、率先して挨拶を交わしている場面にも出会った。特別に指導された様子はなく、ごく当たり前の振る舞いであった。

「礼を尽くす」ことが日常に根付いている証だと感じた。

「時を守り、場を清め、礼を尽くす」・・・・それはこの言葉の単純な意味だけではなく、一人一人の小さな心がけの積み重ねであると、生徒たちから教えられた経験であった。

こうした姿を大切に、これからも教育に向き合っていきたい。

三中の今後の予定

- ★ 9月24日(木)～26日(土) 3年生 修学旅行 (京都・奈良)
現在、3年生は事前学習に取り組んでいます。
とても楽しみにしています。



- ★ 9月26日(土) 1・2年生 土曜授業日
1・2年生は、3年生が修学旅行に行っている日に
土曜授業を行います。



- ★ 9月28日(月) 全学年 振替休日
9月26日(土)の振替休日です。
ゆっくり体を休めて、また火曜日に元気に登校しましょう。

- ★ 10月15日(木) 合唱コンクール (府中の森劇場)
3年生の修学旅行が終わると、合唱コンクールの練習が始まります。
保護者の方、地域の方、是非とも生徒の歌声を聞きにいらしてください。

